

看護学校だより

浜田医療センター附属看護学校 <http://www.hamakan-nh.jp/>

第63期生ナーシングセレモニー

日程/平成27年12月9日(水) 場所/浜田医療センター附属看護学校



私は、ナーシングセレモニーの準備をしていく中で、「誓いの言葉」で伝えたい言葉や自分の目指す看護師像についてクラスメイトと話し合いを繰り返し、改めて自分になりたい看護師を明確にすることができました。

新年を迎えたらすぐに2回目の実習が始まります。その時に、このセレモニーで誓った「しっかり患者一人ひとりに向き合い、笑顔で接することができる」の言葉を胸に実習に臨みたいと思います。

これから大変なことや辛いことも増えてくると思いますが、今回誓った言葉を忘れず、63期生全員で互いに支え合って頑張っていきます。

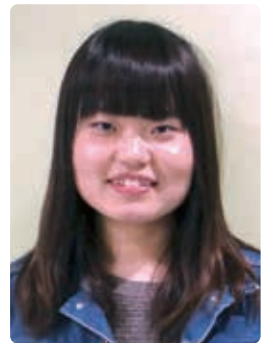


1年生 千原 ひと

ナーシングセレモニーの準備段階から一人ひとりが役割を持ち、自分だけでなく式に出席していただける方々の心に残る式典にしようと本番に向けて進めてきました。私はBGMを担当しました。セレモニーのテーマを「愛」とし、そのテーマに合う曲を選ぶのは正直大変でした。今回の式典で選んだ曲は、「夢はひそかに」と「Beauty and The Beast」の2曲です。これ

は、夢に向けて頑張っていく私たちに合っていると思ったからです。当日、出席して頂いた方が「ナーシングセレモニーと曲があって良かった。感動した。」とってください、そこで自分の仕事に対する達成感を得ることができました。

私には、「誰にでも信頼される看護師になる」という目標があります。この式を終えて、看護師になるための階段を一段のぼった気がします。しかし、これは一時の通過点です。これから先、大変なことやたくさん悩むこともあると思います。そんなときは、ここで誓った言葉を思い出し、自分の励みにして目指す看護師像に向けて頑張っていきたいです。



1年生 三浦 菜摘

私はナーシングセレモニーで全体リーダーとしてクラスをまとめる役割を担いました。クラス全員で何かを成し遂げるとするのは7月に行った宿泊研修以来でした。大きな式典を1年生だけで計画し、実行していくことはとても大変でしたが、前回の経験を生かし取り組みました。また、今年は誓いの言葉の際に灯火を私たちの「愛」という



1年生 山崎 美優

テーマに沿ったハートの形を描くということを試みました。計画を練る段階では、クラスの中で意見がぶつかり合うことも多々ありましたが、次第に団結力が高まっていくのを感じました。当日は自分たちも感動でき、看護師となる決意が強固になる式典になりました。今後も困ったときは助け合う、仲の良い63期生でいたいと思います。



継火



63期生代表挨拶 井上 千嘉

模擬患者演習

日程／平成27年12月1日(火) 場所／浜田医療センター附属看護学校

当校では数年前より、模擬患者を取り入れた生活援助技術演習を行っています。この演習には、「模擬患者には、実際の入院患者を想定して地域の高齢者に参加していただくため、模擬患者の生の意見を聴くことで学生の技術向上と、対象を思いやる気持ちを育むことに繋げていきたい。」という目的があります。

毎年、模擬患者には浜田市シルバー人材センターの

方々が参加して下さっています。今年も20名の模擬患者の方々にご参加いただき、和やかな雰囲気の中で演習を行うことができました。

模擬患者の設定は、「浜田さん、70歳代の男性で、病名は右橈骨遠位端骨折・右足関節捻挫」としています。今回の演習では、浜田さんに全身清拭を実施しました。

私たちは、演習の2週間前位から模擬患者に行う全身清拭や寝衣交換の援助計画を立てました。そして「寝衣を脱ぐときは右手が骨折してギプスをしているから右手首を支えゆっくり脱いでもらい、痛みのないようにしよう」等と考えながら技術練習をしてきました。演習では、模擬患者の右手首を支えながら寝衣を脱いでもらうのは難しく、右手首が動いて痛みを感じているのではないかと不安もありました。しかし、練習してきたように全身清拭を行うことができたと思います。



1年生 三浦 凌

本番では援助計画に沿い、患者の状況を見ながら「どうすれば痛みが出ないように清拭ができるのか、どうすれば患者が安楽に清拭の援助を受けられるか」を考え、その場に合った援助ができたと思います。

普段は学生同士で技術練習をしてきましたが、自分たちだけでは気づけなかった身体を拭く強さやスピード等、今回の演習で理解することができました。また、模擬患者の方々から「背中を拭くときは寝返りをしてもらいながら拭くのではなく、体を自身で起こせる患者だから体を起こして背中を拭いた方が楽だと思うよ」と意識していなかったことについてアドバイスを頂き、これからの課題が見つかりました。今後も技術練習を続け、次の実習に活かしていきたいと思います。



模擬患者の背中を拭いている様子



意見交換会



学びの発表